



おおいだ

議会だより

No.158

2018.10.25

山形県大石田町ホームページ
<http://www.town.oishida.yamagata.jp>



携帯・スマホから
アクセス!



◆第3回臨時会
(8月10日)

◆第3回定例会
(9月4日~13日)

8月豪雨の被害、当町にも	2
政策提言書を検証する。	4
平成29年度決算	6
改革は「総括・検証」から 決算特別委員会総括審査	8
あつたまり 〰️ 今後は? 5議員が一般質問	12
追跡! あれはどうなった?	19
職人の町の名匠	20

発行 山形県大石田町議会

天高く、園児遊ぶ秋! (18pに記事掲載)

8月豪雨の被害、当町にも…

町道の土砂崩れ、複数箇所

昨今、「異常気象」「ゲリラ豪雨」「観測史上最大の」などのフレーズを耳にする機会が増えたのは気のせい
 いか？
 8月5日から6日にかけて発生した豪雨により、戸沢村など最上地方は甚大な被害を受けたが、当町にも大きな影響をもたらした。



町道葉山線



町道駒籠下北原線 (上・右とも)

町道小平線



野尻川の増水



災害現場視察の様子

町道は、次年子地区の小平線と葉山線、川前地区の次年子南路線の、3路線で土砂崩れ。駒籠地区の駒籠下北原線では道路脇の法面が崩壊した。そのほかにも、刈り入れを前にした田んぼの畔が複数箇所崩れたり、野尻川の水位は堤防を越す寸前まで上昇した。また、次年子地区では、住宅裏の私有地が崩れ、指定施設に避難した家族も。負傷者などの人的被害報告が無いのが幸いだが、このあと平穏なままで冬を迎えたいものだ。

政策提言書の検証

昨年度、町民の皆様のご要望などをまとめ町長に提出した14項目の政策提言、この一年でどれだけ実行しているのかを議会で検証してみました。

(各項目の文章は要約しています。)

×	△	○
評価できない	まあまあ評価する	評価する

【総合政策】

政策内容	評価	理由
1. 定住促進や子育て支援の充実により人口減少の歯止めと町の活性化を図ること。	×	具現策の成果が見受けられない。
2. 消防分署の早期建設と自然災害等の危機管理機能の拡充を図ること。	○	予定通りの進捗見込みであり、消防団の機能拡充もみられる。
3. 流雪溝の全町整備と間口除雪など充実した除雪体制を図ること。	△	間口除雪等に関しては、NPO団体との連携で成果がみられる。
4. 新たな定住対策を促す住宅整備と駅前優良地と空き家の有効活用を図ること。	×	若者向けの集合住宅の話はどこに行ったのか。
5. 危険空き家の発生を抑制し、管理条例に基づき排除に努めること。	×	地区まかせのままでいいのか。

【教育関係】

6. 小学校3校にしてもなお、児童数は減少している。早急に統合小学校設置計画を策定すること。	×	平成23年度建議では、平成33年度統合とある。
--	---	-------------------------

【情報通信関係】

7. 防災放送設備の性能向上と有効活用。また、早急に難聴地区の解消を図ること。	△	行方不明者の捜索協力に使用するなど、有効活用もみられる。
8. インターネット配信による議会の中継や情報公開を図ること。	×	予算不足を理由に、積極性が見受けられない。

【福祉関係】

9. 福祉バスの利便性向上を図ること。	△	乗りやすさが利用拡大につながる。
---------------------	---	------------------

【産業振興関係】

10-1. 米価対策と耕作放棄地の対策を図ること。	△	農業委員や推進委員との連携で改善が見られる。
10-2. 年々増える有害鳥獣に対し対策の強化を図ること。	△	狩猟免許取得者の拡充を図れ。
11. 食文化と観光PRによる町の活性化を図ること。	○	交流人口の増加が見られる。
12. 6次産業化への行政指導と支援を図ること。	×	行政支援策が見えない。
13. 太陽光発電の事業計画やそれに対する町の考え方を周知すること。	△	町民への周知が不足している。

【道路関係】

14. 次年度子地区の一部における冬期間ごみ収集車の通行不能区間の解消を図ること。	△	危険性のある道路を早急に直してほしい。
---	---	---------------------

9月定例議会において、新たな項目を追加した政策提言書を町長に提出しました。1年後に再度検証していきたいと思えます。

(政策提言の詳細はこちらからもアクセスできます。) ↓



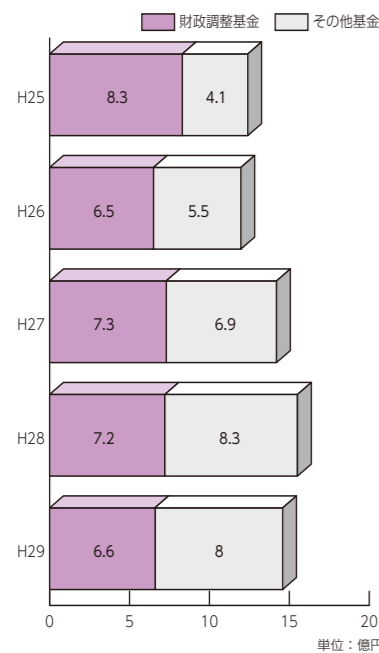
第3回定例会は、9月4日から13日までの10日間の会期で開かれ、5議員による一般質問、補正予算や平成29年度決算などの審議を行いました。

決算は特別委員会を設置し、詳細にわたり審査。その結果、全議案について全員賛成で認定しました。

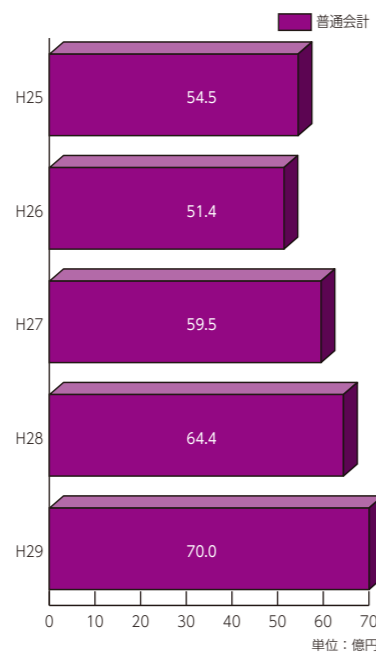
平成29年度一般会計・特別会計決算

区分	歳入			歳出		
	決算額	前年度比較	増減	決算額	前年度比較	増減
一般会計	60億9922万円	▲1億3199万円	▲2.1%	59億2750万円	▲4183万円	▲0.7%
特別会計						
国民健康保険	10億9372万円	178万円	0.2%	9億9091万円	▲5621万円	▲5.4%
次子簡易水道	509万円	▲708万円	▲58.2%	510万円	▲709万円	▲58.2%
学校給食事業	8652万円	▲46万円	▲0.5%	8652万円	▲46万円	▲0.5%
農業集落排水事業	9497万円	▲190万円	▲2.0%	9497万円	▲191万円	▲2.0%
介護保険	9億5201万円	3644万円	4.0%	9億2507万円	4484万円	5.1%
後期高齢者医療	8581万円	105万円	1.2%	8520万円	53万円	0.6%
合計(一般会計+特別会計)	84億1734万円	▲1億0218万円		81億1527万円	▲6213万円	

基金(貯金)残高の推移



町債(借金)残高の推移



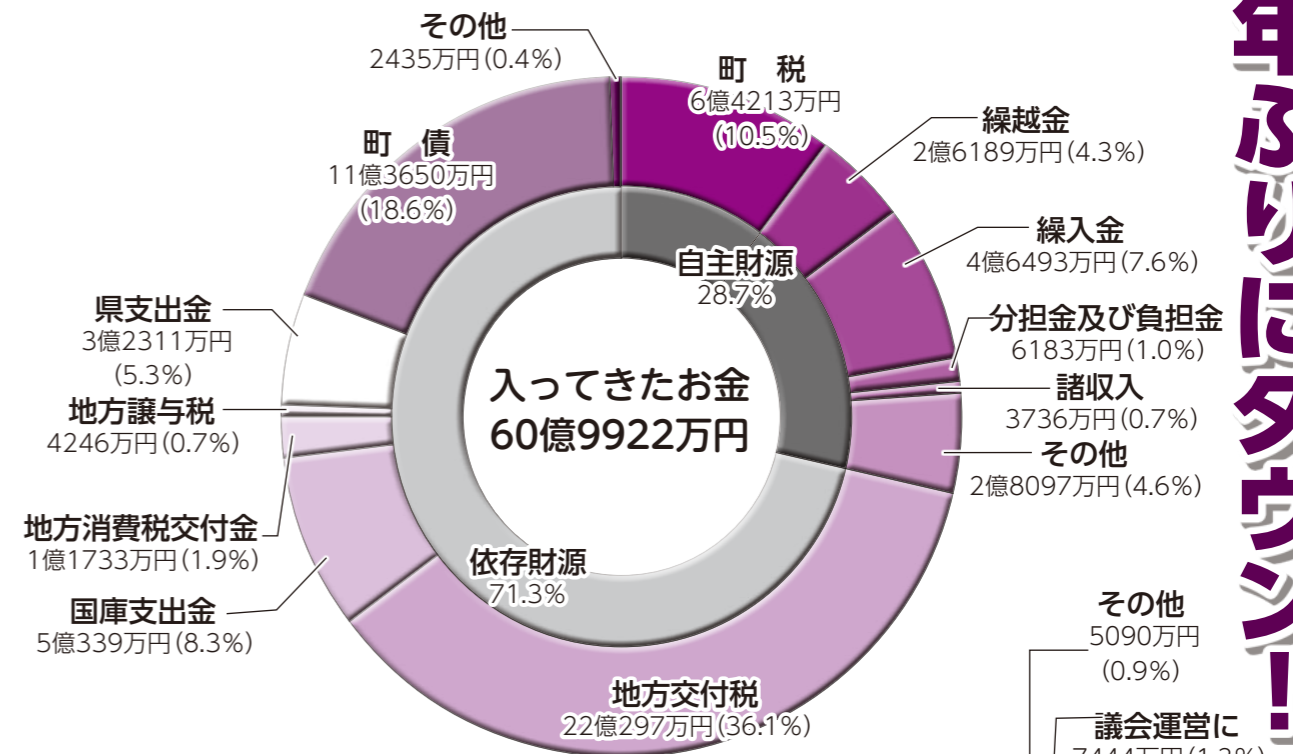
町税の決算額と収納率

区分	決算額	収納率
町民税	2億6658万円	97.6%
固定資産税	3億0389万円	95.3%
軽自動車税	2478万円	99.1%
たばこ税	1576万円	100.0%
鉱山税	35万円	100.0%
入湯税	1224万円	100.0%
都市計画税	1853万円	93.9%
合計	6億4213万円	↓96.6%
収納率	H28	↑96.9%
	H27	↑96.4%
	H26	↑95.9%
	H25	↑93.2%

町民1人あたりに 82万円を支出



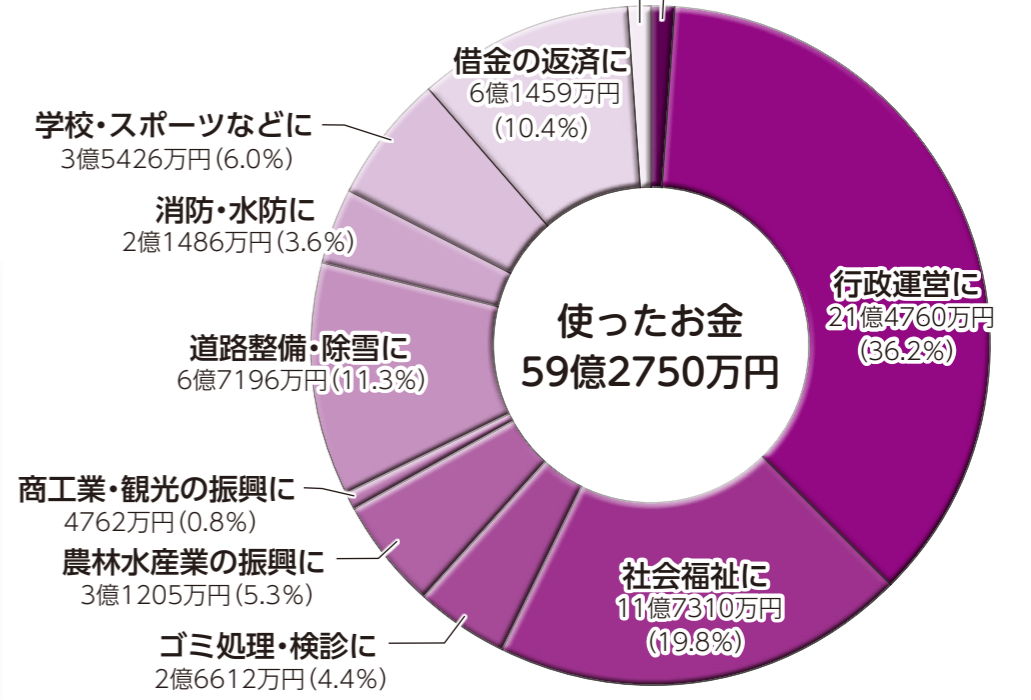
一般会計歳入歳出決算



町税収納率
6年ぶりにダウン!

【自主財源】
町税や繰越金など、町が独自に調達した財源。

【依存財源】
地方交付税や国庫支出金など、国・県から定められた金額が交付される財源。



改革は「総括・検証」から

町の将来を憂う決算議会

国・県交付金
 岡崎 英和委員
 環境全型農業直
 接支払交付金、町
 の対象者が耕作する田ん
 ぼのうち、地番が町外の
 分には、国と県からの3
 000円/10アールが対
 象外となった。来年度以
 降は昨年まで同様、交付
 になるよう働きかける必
 要があると思われるが、
 町長 議員の言う通り、
 近隣市町や関係機関と連
 携を図りながら対応して
 いく。



テレビ、使ってますか？

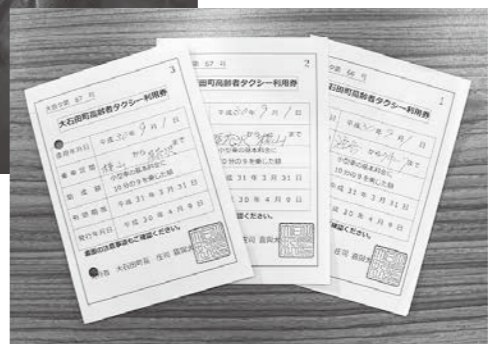
町長 考えていかなければならないと思っている。
クロスカルチャープラザ
 村形 昌一委員
使用 用料に対し、テレビの受信料支出が多いが精査すべきでは。産業振興課長 フル稼働しているということではないし利用実態を吟味し経費節減にあたっていきたい。
虹のプラザができて1年になるが、
 町長 多くの皆さんが利用してくださっていることに感謝している。

一般会計 (全員賛成)
福祉バスの利用拡大
 関 幸悦委員
利 用者が減少している。停留所を変更しても不便だという声がある。検討すべきと思うが。
 町長 危険な問題などもあるのいろいろな点を考慮したうえで考えていきたい。

高齢者タクシー
 大山 二郎委員
利 用率が69・8%。もっと使い勝手のいいものにすべきでは。



福祉バスとタクシー券



報償費

ス 岡崎 英和委員
スポーツ大会出場
 激励金が毎年伸びている。児童・生徒が減少する中で、東北大会や全国大会等の上位大会へ駒を進めるアスリートが増えている証拠。どう考える。
教育長 全国や国際大会などでの活躍が増えているのは事実、大変喜ばしい事だ。更に増えてくれればと願う。



大石田から世界へ！(水泳でメダルを獲得し表敬訪問)

新農業委員会制度

立ち上がって1年たつ、町長はどう見ているか。
 町長 地区の小さな土地利用なども相談できるようになった。

特別会計 (全員賛成)

国保税の減額を
 遠藤 宏司委員
国 当たり県下で一番高い額だが町長は知っていたか。

町長 世帯当たりの額については今教えてもらった。
 1億円を超える基金額になるが一世帯当たり1万円の減税ができるのではないか。
 町長 過去に3年間で1億6000万円の基金取り崩しがあり、1億円の基金が十分とは言えないが状況を踏まえて国保税の見直しについて検討をしていく。

高血圧の改善を

村形 昌一委員
県 下で最下位のデータにどう取り組んできたのか。
保健福祉課長 高血圧症が多いのは事実だ。高血圧が原因の疾病率が多いのも町の特徴である。軽度の段階で医師等の診断を受けて治療にあたってると考えられるので、今後も指導していく。



早めに健診、こまめに検診

第3回 定例会 9/4~9/13 決算特別委員会



決算特別委員会委員長 小玉 勇
 決算特別委員会とは予算が適正に使われたかを審査するための委員会です。
 審査の結果、平成29年度決算は認定すべきものと決定し、議長に報告しました。

どうなった!? 太陽光発電

一般会計補正予算 【全員賛成】

町の財政指数

村形 昌一議員
昨年、年々比べて大幅改善しているが、虹のプラザ関連によりこの先悪くなると思うが、町長、虹のプラザに大きな支出をしたが、健全な財政運営していく。

太陽光発電

村形 昌一議員

町 長はこれまでこの事業の実現可能性を低く話していたが現在はどう思うのか。
町長 町の質問に対して会社側からの返事がない回答があった時点で判断したい。(10月6日の山形新聞に回答内容記載)

遠藤 宏司議員 のために環境影響評価審査会を設置するのか。

まちづくり推進課長 業者が提出する環境配慮書を一か月間縦覧し、知事から町長に意見を求められることになっている。そのため内容を検討し、町の意見をまとめる必要がある。

温泉入浴券

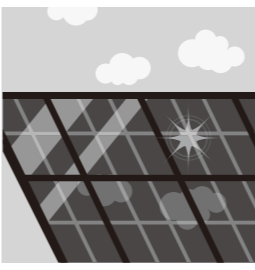
小玉 勇議員

1 00枚券3万2000円よりも得な13枚4000円券について苦情を聞く。常連客は不満である。

副町長(社長) 13枚券の販売を年数回やっている。確かに100枚券よりも割安になっている。直接話も聞いているのでどうすべきかを検討していく。

大山 二郎議員

虹 のプラザ冷房設備の室外機に關連し、約100万円の補正がある。なぜ設計段階で予想できないのか。計画が杜撰すぎるのでは。町長 設計には十分注意し話を聞き進めてきた。それでも不備な点が出てきた点はお詫びしたい。



小玉 勇議員

鳥 海山の採石問題で、町の意見書がないとの理由で認可しなかった山形県の判断は敗訴となっている。太陽光発電に關しても同様にうろたえているのか。町長 まだ県から報告を受けていない。今後どうするかを話し合っていく必要がある。

ツール・ド・347

芳賀 清議員

加 美町からあったまランドまでの計画だったが尾花沢で終わってしまった。そば、ぺそら漬を用意していた。今後はどうなるのか。町長 昨年のツール・ド・そば街道の実態を見た警察署が大石田町までの許可を与えなかった。今後、加美町長や尾花沢市長と話し合っていく。

消防指令車

岡崎 英和議員

鷹 巢地区出身の方がら消防用の指令車の寄付があった。どんなお礼をしたのか。町長 セレモニー等はないが、直接会社に向いお礼をした。

町長 ようやくここまで漕ぎつけたという思いだ。実現に向け全力を尽くしていく。

足るので国の関係機関から最上川から取水すべきとの提案があり変更となった。

芳賀 清議員

赤 い車なわけだが、誰がどんな時に使用するのか。まちづくり推進課長 車は消防署ではなく役場に配置し、まちづくり推進課の消防担当職員が使用するようになる。

流雪溝の新設

関 幸悦議員

水 利使用許可申請に500万円ほど補正予算があることは流雪溝整備に一步近づいたと思うが。



やっぱり頼みの綱は最上川からか。(揚水機場)

大山 二郎議員

新 町・今宿地区は籠気川、小菅地区は伊蔵堰から取水する計画になっていたはず。なぜ前もって変更の理由を説明しないのか。町長 どちらも水量が不

遠藤 宏司議員

国 に対し流雪溝の整備を強く訴えるべき。出先の役人を頼らず国会議員に働きかけ取り組むべきでは。町長 町は弱い立場であるが十分参考にしたい。

教育委員会委員の任命に同意

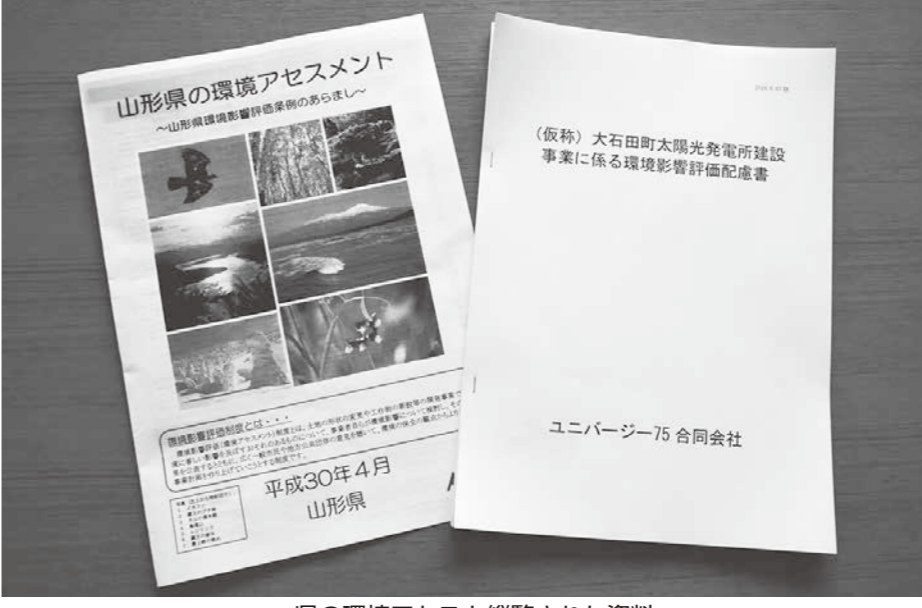


鈴木善巧さん(鷹巣)を教育委員会委員として任命することに全員が同意しました。任期は平成30年10月1日から平成34年9月30日までの4年間

人権擁護委員の推薦に賛成



大石田地区担当の人権擁護委員に遠藤和子さん(曙町)を推薦することに全員が賛成しました。任期は平成31年1月1日から平成33年12月31日までの3年間



県の環境アセスと縦覧された資料



「奥の細道サミット」の 開催の成果は

遠藤 宏司 議員

交流人口拡大に期待している

町長

奥の細道サミット

サミット開催による町へのメリットは何か。芭蕉が訪町した329年前の町の歴史や文化を見直し、知名度アップに活用し、交流人口拡大に活かすことができると思うが。



観光ボランティアガイドによる名勝案内

町長 サミット開催の成果は、一朝一夕で現れるものではないが、この度の開催を機に、松尾芭蕉に関する顕彰事業を展開することで、観光客をはじめ交流人口の拡大が図られるものと期待している。

国保税額

町民一人当たりの確定した国保税額は、県内の市町村の中で何番目か。
町長 県の速報値では、一人当たりの国保税額は13万1663円で、上から2番目に高額だ。

保護者負担の軽減

学校給食費の保護者負担は県内で一番高いままか。
町長 平成29年5月の時点で、小学校は1番目、中学校は3番目だ。
尾花沢市では高校生まで

の医療費や学校給食費の助成など、子育て支援が大きく前進した。わが町も、町民負担軽減対策を思い切って前進させるべき時期と思うが。
町長 隣接の自治体が行っている軽減対策は、それぞれの自治体の事情や背景があるために、その瞬間だけで比較すべきではないと思っている。当町の学校給食事業は、センター方式の完全給食を30年も前から実施してきた。給食費の保護者負担は従来どおりと考えている。



町の考えを問う



5議員が一般質問

小玉 勇 議員

- ◆自然災害に万全の準備をすべき
- ◆町指定文化財の所在は確かめてあるか

15ページ

一般質問とは…
議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。議員1人あたりの持ち時間は1時間です。今定例会では5議員が一般質問を行いました。

岡崎 英和 議員

- ◆地域振興公社の中長期的な構想は
- ◆各種体育施設、今後のビジョンは

16ページ

遠藤 宏司 議員

- ◆「奥の細道サミットin大石田」開催の成果は何か
- ◆急激な人口減少の時代、施策について町長の考えは

13ページ

村形 昌一 議員

- ◆新消防分署と駅東の一体整備を
- ◆学校の猛暑対策はどうなっているのか
- ◆あつまりランドの経営図をどう描いたのか

17ページ

大山 二郎 議員

- ◆障がい者雇用について
- ◆幼児教育無償化の対応は

14ページ



幼児教育無償化の対応は

対応は

大山 二郎 議員

内容不明で対応していない

町長

※私の試算表

3保育園の保護者負担金	44,210,550円
大石田保育園運営費 保護者負担金込み	147,642,254円
民間保育園運営費 保護者負担金込み	210,889,060円
無料化になったときは町負担4分の1 公立保護者負担金のみ4分の1の時増分	3,437,503円
民間保育園増分は	7,615,135円
公立1、民間2の時の町負担増分合計	11,052,638円
全て民間にしたときの町の負担減	-103,116,555円

注1 現行制度による負担割 民間:国2分の1・県4分の1・町4分の1で運営
公立:自治体負担
注2 現報道は保護者負担はなくなるが、他は上記制度を適応
注3 29年度決算で計算

大山議員の試算によると…

保育園の民営化は

国の方針で来年10月から3歳から5歳まで、保育費が無償になるが、町の対応は。

町長 国からは制度の内容や具体的な進め方など示されていないため、対応のしようがない。

一年後の話。新聞やSNS等で報道されている。慌てないよう早めの検討をすべきでは。

保健福祉課長 保護者負担が町の財源となるが、無償化で国がどう補填するのか大きな問題。国

の責任において負担するよう要望していく事が大事だと思う。

保護者負担4400万円程どうなっていくのかが問題。コミュニケーションをしておくべきでは。

町長 今のところしていない。政府の見解が来たら考えていく。

現段階で公立保育園は、自治体負担となっている。民営化する考えは。

町長 公立と民間保育園が切磋琢磨することで、より質の高い保育が実践されると考えているため、その考えはない。

いつから公立保育園を存続すると考えたのか。

町長 わからない。

私の試算(※表)では、民営化した場合、1億300万円の負担減となるがどう思われるか。

町長 考えた事のない数字なので、どう答えられないのか考えられない。

前町長までは、民営化した方が町の負担は少なくなるという流れでした。

毎年1億円以上の予算が浮き、町民が望む別の事業に使える。これでも考えは変わらないか。

町長 数字的にはそうなるかもしれないが、いろんな面も考えなくてはならないので、早急に「はい」とは言えない。今後、検証して検討していく。

障がい者雇用

当町では2・5%の雇用率を達成しているか。

町長 当町では現在雇用率が3・53%となっており、国が地方公共団体に求めている2・5%を上回っている。

これまで新規採用はあったか。

総務課長 現在雇用している職員の中に障がい者になった人がいるという事で、障がい者を雇用したということはない。今後、雇用率が低下した時、新規採用する必要があると思うが。

町長 当然クリアすべく採用する必要がある。



今年の新そばまつりは大丈夫か

小玉 勇 議員

平年作は見込めるので安堵している

町長

豪雨の被害は

8月5日、16日の豪雨のため、そば畑はかなりの被害を受けた。特に転作として蒔いた田は沼になり、芽が出ず再度種を蒔いた圃場も多い。種子はどうなっているのか。

町長 JAによると、来迎寺在来種はそば店に提供するため十分に在庫があり流用できるとの事である。

現地確認をすると、芽が出ていない田畑が昨年と比べてかなり多いようだ。今年の新そばまつりは大



なんとか刈り取りまでこぎつけました。

丈夫か。

町長 新そばまつり用には特定の生産者に早期、適地に播種をお願いしている。今年の収穫の見込みを確認してもらったところ、平年作は見込めるということなので安堵している。

最悪の場合を考えているのか。

町長 今後の天候にも左右されることだが、事態に合わせ適宜主催者である「そばの里推進協議会」に諮ってきちんと対応していく。

文化財の行方

国指定文化財147件(うち国宝2件、重要文化財145件)の所在が不明であり、また都道府県指定文化財も151件不明であり盗難も多いという。町の文化財は大丈夫か。

教育長 当町には町指定文化財23件、県指定文化財が14件ある。国の指定文化財はない。現在、盗難を含めて所在不明のものはない。



えっ！ボクって国宝じゃなかったの？(涅槃像)

実際目視確認しているのか。

教育長 個人所有でもあり1件ずつ目視をすることはしていない。条例では、町指定文化財の所有者の管理義務、所有者の変更、盗難等の場合は教育委員会に届出する義務がある。今後も所有者の理解と協力を得て、文化財の保存及び活用に努力していく。



地域振興公社、

経営展望は

岡崎 英和議員

厳しい環境だが改善して行く

町長



絶景の展望風呂あるよ！来てけらっしゃ〜い。

客数回復の手立てを

町の宝だと考えるが。

町長 同感であり、今後

も大事にしていく。

日帰り温泉施設の需要

のものが減少している

では。

副町長 村山地域のみな

らず、近隣の同様施設は

すべて利用者が前年比較

で減っている現状だ。

今後も厳しい経営環境が

続くと考えるが対策は。

町長 経営コンサルタン

トに依頼し幅広く指導を

頂いている。指摘事項は

速やかに改善して行く。

中長期の構想を持った施

設運営が必要なのは。

町長 利用客数は様々な

事情により年ごとに変化

するが、指標を持ち改善

成果を検証しながら進め

ていく。

従業員のスキルアップも

必要と考えるが。

副町長 河北町のひなの

湯や天童ホテル等と連携

しながら、社員教育は実

施している。

町のホームページから検

索しにくい。もう少し協

力できるのでは。

町長 わかりやすくPR

できるように改善する。

体育施設の整備を

プールやスキー場の廃止

等、スポーツをする環境

は減る一方。今後整備す

る計画はあるのか。

町長 人口減少や財政面

から判断し考えていない。

町民体育館ぐらいは作れ

ないか。

町長 今のところは無理

だ。今後町民の要望を聞

きながら考える。

建設した体育館の管理を

総合型スポーツクラブに

委託し運営活用する方法

等も想定できるが。

町長 仮に、建てること

になれば教育委員会等と

相談して考える。

廃止した里山スキー場、

残されたリフト用支柱の

撤去が必要なのは。

町長 高額の予算が必要

な事案だが、今後検討し

なければならぬ。



こだなまんまにしておがんねべ？（里山スキー場跡）



尾花沢市と連携した 施策の展開は

村形 昌一 議員

友好関係を築き関連施策を進めたい

町長

新消防分署建設

駅東開発はどうなった。

町長 未利用地も従前の

半分程度になる中、新た

な開発には慎重になる。

尾花沢市と連携した施策

の展開はどうする。

町長 市長が交代したが

今後も友好関係を築き、

関連する施策を進めたい。

旧尾花沢鉄道路線跡の舗

装など要望があるが。

町長 加藤前市長・菅根

新市長との3人で話題に

なった。

私と栄町区長からも要望

書が出されたはずだが。

町長 今後正式に話をし

てみたい。

学校の猛暑対策

エアコンの状況は。

教育長 中学校に

は9台設置してい



勉強しやすいね

そうだね

あつたまりランド

業務改善を委託したコン

サルタントはどう経営図

を描いたのか。

町長 宿泊施設はネット

予約やインバウンド対応。

また、検索エンジンの評

価が最低ランクなので修

正・改善が必要と指摘さ

れた。経費削減は、年間

数量と単価のリストを作

成し改善している。人件



身も心もあつたまる温泉へ

直しを行っている。さら

に接遇の改善や意識改革

についても指導を受けた。

公共温泉施設が不調との

事だが。

副町長 どこも老朽化対

策と客の取り合いとなっ

ている。

あつたまりランドを応援

して意見する色々な声がある。

副町長 耳を傾けて行き

たい。

追跡！あれはどうなった？

県道大石田畑線は、川前と豊田地区を結ぶ重要な生活道路であるが、最上と庄内方面から連日そば街道やだんごを楽しみに往來する車が増加しており、特に冬期間の交通安全と周辺整備

一、亀井田橋の両端に街路灯があるが、中央部に照明がないため夜間通行が不安である。
 二、橋に歩道が出来たが、冬期間除雪されないため車道を歩くことになり危険である。
 三、橋の取り付け道路が従来より高くなり、西側に側溝がないため雨水が民地の方へ流れ溜り、冬は凍結し危険である。

4月12日（水）の川前公民館での対話集会において出席者との意見交換があり、亀井田橋が昨年11月に見事に竣工したが、色々と不備な箇所が出てきており、次のように改善して欲しいという要望があった。

亀井田橋の不備を指摘 議会報告会にて

が指摘された。議会としては、早急な対応が必要と判断、議会全員協議会で善後策を協議してきた。

6月の議会では、川前地区の区長を通じ、地区役員と町建設課、県の担当職員とで現地調査を実施、問題箇所の確認と改善策について協議し、県に対し要望を行なった。

県からは、現在、旧亀井田橋の解体工事が進行中のため、付帯工事の中で改善していく旨の回答であった。その後、町建設課と県当局との協議の中で、環境整備については即刻対応していただき、西側側溝については新規に側溝工事をして、雨水問題は解消され、地区民、関係者も安堵している。

その他の二点については、改善の方向で検討中との回答を得ている。これからの季節、日ほど短く短くなりやがて降雪期はやってくる。一刻も早い対応を期待したい。追跡は続く。



早急な対応により雨水問題は解消

核兵器禁止条約へ日本政府の署名と批准を求める請願



- ◆請願者 原水爆禁止北村山地区実行委員会
議長 須藤 和幸
- ◆紹介議員 関 幸悦
- ◆請願要旨 核兵器のない世界を望む国内外の世論に応え、唯一の被爆国として、日本政府が核兵器禁止条約に署名と批准することを求め意見書を提出してください。



種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願



- ◆請願者 農民運動山形県連合会 会長 小林 茂樹
最北地方農民連 会長 二戸 正遠
遠藤 宏司
- ◆紹介議員
- ◆請願要旨 種子法の廃止により、試験場等の取組みが後退しないよう予算措置の確保等を行い、地域の共有財産である「種子」を民間に委ねることのないよう対策を講じることを求める意見書を提出してください。



一級河川野尻川堤防（鷹巣地内）の高上げ等に関する請願



- ◆請願者 鷹巣区長 星川 一義
- ◆紹介議員 星川 久
- ◆請願要旨 近年の異常気象による大雨等により野尻川堤防の越水・決壊を防ぐため堤防の高上げ、川底の浚渫工事を速やかに着工してもらおうよう意見書を提出してください。



第3回 臨時会 8/10

◇大石田町福祉会館等解体工事請負契約の締結について



議会を傍聴しませんか

◇次回の定例会は
12月4日(火)～10日(月)の予定です。
 お気軽においでください。(議場は役場3階です)

お問い合わせ先 大石田町議会事務局
 電話 35-2111 (内線312) FAX 35-2118



表紙の写真
 穏やかな秋晴れの日、ふたば保育園の園児たちが、桂桜公園に遊びに来てくださいました。
 みんな思い思いに公園の遊具に駆け寄り、仲良く遊んでいましたよ。バツヤやカエルを捕まえて見せてくれた子もいました。
 虹のプラザの建設により、以前よりも半分の広さにはなりませんが、みなさんの憩いの場として役場やプラザ、図書館をご利用の際はちよつと寄ってみてください。子どもたちもどろんどろん遊びに来てね。(駐車場、東屋、水飲み場完備)

職人の町の名匠

第2回目

井手地区(古楯) **もり森** とし敏 お夫さん

「職人の町・大石田」は永年築きあげたブランド。このページではその職人さんを紹介していきます。



- 職業：大工（技能者表彰受賞多数）
- 家族構成
敏夫 文子 孝則 和美
朱那 飛我の6人家族

森建築 大字大石田甲543-3
TEL 35-2084

どうして大工さんに。
父が大工で、ひとりでに後を継ぐもの
と思っていた。

仕事での思い出は
感謝されるのはやはり嬉しい。仲間と
旅行に行ったのもいい思い出だ。

建築業界の問題点は
徒弟制度がなくなり引き抜きも多く
なった。

若者へのアドバイスを
何事にも一生懸命に汗をかく事。そし
て健康第一。

お子さんも職人の道を歩まれたとか
息子二人は大工と、タイル職人に基礎
工事で頑張っています。



大工仲間と一緒に

町への要望は
せっかく寄付しても
らった駅前土地を有
効活用しなければ篤志
家に申し訳ないと思う。
町や議会に対して
応援して良かったと思
える政治をやってほ
しい。

議員からひと言
職人気質で、じつと
りと話してくれた森さ
ん。曲がった事は嫌い
だという信念があふれ
出ている。その愚直な
生き様は町にとっても
掛け替えのないものと
感じた。

(記 村形)

編集後記

私が小学生の時だから、およそ40年位前の頃だろうか、大石田まつりの花火大会が雨で順延になったのは……。

当時は子供心に祭りが二日になって嬉しかった記憶があるが、今年も警報発令の中の苦渋の順延。人も売り上げも大きく落ちた夏となった。

決算議会が終わり実りの秋。猛暑と雨不足に川の渇水。そして、大雨と台風を経ての収穫が、せめて順調なる事を祈りたい。

今号は何十年ぶりの災害記事に、順延ならまだしも、安易な先送りがないように、行政を徹底チェックした紙面構成の議会だよりとしてみた。

(記 広報委員長)

広報常任委員会

- 委員長 村形 昌一
- 副委員長 岡崎 英和
- 委員 小玉 勇
- 委員 遠藤 宏
- 委員 芳賀 清